

SASUE LIBRARY
町立
指江図書館

TEL0996-88-6500



まんが薩摩のことわざ

大吉千明 絵・文

最近では語る人も少なくなりましたが、鹿児島独特の言いまわしが楽しい方言のことわざを絵入りで紹介しています。

Pick Up New publication

TAKANOSU LIBRARY
町立
鷹巣図書館

TEL0996-86-1111



ミクロの世界

田中 敬一文

電子顕微鏡で見る世界は不思議です。いつも見なれた物たちが大変身して、美しい世界を見せてくれます。

新刊紹介

町立図書館おすすめ

図書館においてある最新本の中から

おすすめのことをピックアップ。

バラエティに富んだ新刊をご紹介します。

長島
文芸

Nagashima Bungai
ながしまぶんげい

明神俳句会

盆灯籠闇よりひびく海の音
暑き夜や足を南に向けて寝る
真新らしチヨーク並べて休暇果つ
来し方と行く末思ふ墓参り
風入れて陰さし出して大夏木
真先に歌う母あり日焼顔
ねんねこや愚図る子寝まる婆の唄
子の遠くひびき返さず秋の雲
盆明けの墓前にひとり合掌す

淵脇 護
二階堂 妙子
竹内 功
中橋 藤七
迫口 君代
大堂 早苗
筑前 初市
山寄加代子
関 佳代美

長島短歌会

鉦踊りの輪なかに稚児も交じりみて笠揺らぎをり
汗滴りて
若宮の社に鉦は鳴り響き芝持ち踊る孫を見てをり
電柱の片方に乗りし雑草の白き小花が夏日に映ゆ
叢雲の低く垂れたる合間より見上ぐる空は高だか
もの想ふごとくに響く鐘の音を聞きつつ広島に今
降りたちぬ
目に銃弾浴びてか細く母を呼びし兵よ今健やかな
転寝に目覚めてまたも地震の報被災地思ひ胸を衝
かふる
何回も晒せしてん草大釜で炊けば磯の香厨に満つ
る

吉田 映子
市尾 操
岩下 ち江
岩下 房代
米尾 和子
坂之下 典子
中山タマエ
浜田美代子

創生短歌会

岸に寄る木片は故郷まとひぬん逃げ場なくせし哀
れとどめて
朝まだき稲葉の尖りにおく露の日の出とともに玉
と耀ふ
強き雨ひと時止みし夜の明けにちぎれ雲とぶ人待
ちをれば
この夏の日照り厳しき故なるか鴉の親子終日啼け
り
潮風がそよりと吹ける小浜道凌霄花の紅のしたた
り

浜畑 松枝
林 ヒロ
本田 幸子
町田キクエ
松元 睦子

一般作品

「俳句」
短か夜を神に祈りし病快癒
「短歌」
我れ事よ仕事仕事で毎日を夜寝床にて思いだすな
り
山頂に風光果つる行人は四方悠然と北薩を総ぶ
孫達と遊んだ川の公園もブランコ今は雀の遊ぶ

宗方 正喜
町田 末則
鷺出 成人
中仮屋辰子